

# 「こうさてん」 第十六号

発行 御宿新田区 広報委員会  
代表 御宿新田区長 湯川吉美

一年を振り返って

区長 湯川吉美(下組)



平成二十六年  
度の御宿新田  
区行事も区民  
並びに、役員  
皆様方のご協  
力により計画

通り進めることができました。  
「見る立場と主催する立場」の  
ギャップに戸惑いながら毎日手  
探り状態でしたが、諸先輩や現  
役員の強力な力添えにより何と  
かやってこられた気がします。  
区長と言っても、裾野市区長連  
合会・富岡地区区長会・大区・  
御宿新田区と4つの組織に繋が  
りがあり、それぞれの年間活動  
計画に参加してきました。  
そこでいつも話題になるのが、  
「地域をもっと良くしよう。活  
性化しよう」でした。  
国の地方創生政策に連動して  
の動きですが、私たちの地域よ  
り安全で安心なにぎわいのあ  
る町を作る活動は将来の為に必

要との思いからです。  
しかしいつも「何をもちとよ  
くするのか?」「どのように活  
性化させるのか?」といった具  
体策については全く答えが出な  
い現状でした。

十二月初めに富岡地区区長会  
の研修がありました。長野県小諸市に  
行ってきました。

この町は平成九年に長野新幹  
線が止まらなくなったことで、  
町全体が陸の孤島になり、活性  
化を失いました。そこで行政と  
地域が一念発起し「小諸市街な  
み環境整備事業」を推し進めた  
結果、今では全国から多くの観  
光客が訪れるようになりました。  
まだまだたくさん課題(例え  
ば高齢化や若者離れなど)があ  
ると言っていました。地域を活  
性化した例と言えます。  
小諸市の例は地域の課題解決  
そのものが、町作りに繋がって  
います。では裾野市には、富岡

地区や御宿新田区にはどんな課  
題があるのでしようか。  
将来に向けて何を作り、何を  
残していくのか。今、真剣に考  
える時ではないかと思えます。  
最後に残りわずかな任期にな  
りましたが、区民の皆様方、組  
長さんはじめ役員の皆様方のご  
協力に感謝すると共に、一年間  
区長という大役をやらさせて頂  
いたことに心からお礼を申し上  
げます。

## 体育行事を振り返って

体育委員長

土屋修司(西二組)

御宿新田区の各種スポーツ行  
事に携わり早二年が過ぎ、無事  
終了することが出来ました。

御宿新田はソフトボールやバ  
レーボールが盛んで、非常に強  
いチームという印象があり、実  
際コミセンには、飾りきれない  
程の賞状、トロフィーがありま  
す。

今年度は父親ソフトボール大  
会が富岡地区でブロック優勝、  
壮年男女混合バレーボール大会  
では2チームが1部リーグに出  
場し、Aチームが準優勝など、  
他の試合も大健闘し、皆さん大

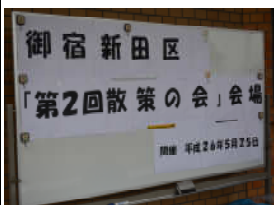
変がんばって頂きました。  
ソフト、バレー双方に出場す  
る選手も多く、皆さん楽しく練  
習されておりました。  
一方、全体的に参加選手が減  
少傾向にあり、毎年優勝候補の  
婦人バレーボールは近年参加人  
数の減少から富岡大会の棄権な  
ど大変シビアな状況で行われ  
ています。

体育委員会も選手の皆さんも  
声かけ、回覧募集などを行って  
おりますが苦慮しているのが  
現状であります。

是非、興味のある方は気楽に  
練習など見学に来てください。  
散策の会につきましては皆様  
のご協力により怪我などもなく  
無事に第二回を終えることが出  
来ました。

今後はルートの拡大、趣向を  
再考し、もっと気軽に参加、  
コミュニケーションが図られる  
場として楽しんで頂けるよう、  
展開していきたいと思っていま  
す。

体育活動に対しましては関係  
者の皆様に多大  
ご支援、ご協力  
を賜りました事  
に感謝申し上げ  
ます。  
有難うござい  
ました。



### 自分の命は、自分で守る

自主防災会会長

手綱静雄(中二組)

近年大震災が2件発生、死者不明者が未曾有の大惨事となりました。この為、道路・鉄道・電気・ガス等、生活基盤が崩壊又、防災関係職員の被災により防災関係機関の活動が、十分に機能されませんでした。

その一方で、隣近所の多くの人々が協力し合い、尊い命を救い初期消火を行い、延焼を防いだ事例等が報告されています。

そこで、区民の方々にお願いです、日頃から隣近所の方たちとコミュニケーションを計り隣近所にどのような方が住んでいるのかを知っておいてほしいのです。災害時、隣近所の安否確認を迅速に把握し、被害を最小限に抑えられるようにしたいと思います。

私達自主防災会は、自助努力と、隣近所が協力してお互いを守る共助の考えを、区民の皆様を持つて頂く為に、月一回の可搬ポンプによる放水訓練や、防災訓練・防災交流会を企画し、防災知識の普及・啓発に努めています。区民の皆様のご協力が無ければ、何もできません。

又、街頭消火器や、防災備蓄器材の点検も定期的に行い災害に備えています。

各家庭の家長は、その家の自主防災会会長です。各家庭オリジナルの防災計画を立て、災害に備えて頂きたいとおもいます。



### 人の子も、わが子もみんな富岡の子

青少年健全育成委員

小林泰三(上二組)

次代を担う子供達の成長を、地域ぐるみで見守る為、富岡地区青少年育成連絡会では、富岡クリーン作戦、青少年健全育成フォーラム、カントリーウォーク等の活動を企画立案し開催しました。

昔は近所の山や川で毎日安心して遊び廻れたのは、自分の親以外に友人の親や近所の方々の見守る目があったからだと思えます。

題名に記載した標語は、青少年健全育成富岡地区宣言の一文です。子育ては親単独ではなく地域活動、地域コミュニケーションを通して住民の連帯が非常に大切ではないかと思えます。

地域では、そこに暮らす皆さんが先生です。今後子供達への呼びかけ、見守りにご協力よろしく、お願いいたします。



### 浴衣の着付け・健康講座

カルチャー教室担当協議委員

柏木晴義(上二組)

若い女性の方々も積極的に学んでいました。浴衣を着て夏祭りに行ってくださいね。久しぶりの男性の着付けに冷や汗びっしょりの講師です、でも終わった後はごらんのとおりの。



### 歯とお口の健康

市役所健康推進課の小田島さん古谷さんの話術に参加者全員が自然に興味を持ち、真剣に聞き入りました。実技にも熱が入り皆さん楽しく和やかに学習し、大変好評でした。



## 地域保健委員として

保健委員代表

天城純子(中四組)

今年度、裾野市健康推進課の事業では、六月に行われた『健康と歯のフェスティバル』と、十一月の結核検診のお手伝いをさせて頂きました。御宿新田区では十月九日にコミュニティセンターにて健康講座『歯周病と生活習慣病について』を開催しました。健康推進課より古谷保健師、小田島歯科衛生士をお招きして、歯の健康が全身の健康につながることをクイズを交えながら楽しく学び、正しい歯ブラシと歯間ブラシの選び方や使い方をお教えました。また8020推進委員の島崎さんご夫婦、新村さんにもご協力頂き唾液腺を刺激してお口の中を潤す体操を皆さんと実践しました。多くの方に参加して頂き、皆さんの歯の健康に対する関心の高さがうかがえました。成人が歯周病になる確率は約80%だそうですが、習慣となつて歯磨きも正しく行わなければ虫歯や歯周病につながり、歯周病菌は血液から全身を巡って様々な病気を引き起こす原因にもなるそうです。おやすみ前の歯磨きを

丁寧にするのを心がけたいですね。

がん予防講演会、救急医療講演会にも参加させて頂きました。講演会を聴講することで、健康への意識や知識を深めることができました。

今後も講演会や地域の活動にも、積極的に参加して行こうと思います。

本年度、保健委員の活動に、ご協力頂きましてありがとうございます。

## 維持管理に感謝

コミセン事務局長

榊原義夫(北一B組)

毎月末の日曜日、早朝より皆様には、コミセン内外の清掃を真夏には草取り、真冬には窓拭き・雑巾がけ等の作業にも嫌わず、維持管理に惜しみない努力をして頂き、感謝申し上げます。又今年度は、御宿新田在住の富中生徒による、コミセンの清掃を得たことも、その一助になつています。又その活動でコミセンの存在に、理解を深めて貰えた事と考えます。コミセンも区行事、組の会合子供会等幅広く利用されていま

す。『その頻度・人数は他の区と比べても非常に高い』と市職員の方が話していました。

利用後の片付けもキッチンとして頂いています。

奉仕作業も含め利用されている皆様がより安全に、少しでも気持ち良くできる様、要望・ご意見を交え、

備品の充実を、進めてきました、故障の多かった印刷機、劣化の著しかったガスレンジの更新、スリッパの一部取替え、洗濯機の設定、除草用噴霧器等を、購入しました。

おわりに、慣れない私に対して、ご指導とご支援を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。これから皆様、コミセンの場としての、更なる活用と、維持管理へのご協力を続けてほしいと考えます。



## 子供会活動

子供会会長

斉藤 慎(中四組)

昨年まで、市子連で行っていたソフトボール・ポートボールから、ドッジボールの大会へ変更になりました。

その変更により富岡地区では初夏の集いとして、ドッジボールの予選と写生大会が行われました。あいにくの雨天でしたが、見事三位入賞を果たしました。

八月には、御宿新田夏祭り、初のステージイベントに子供会からもエントリーしました。夏の暑いなか練習を重ねて、歌と踊りを披露しました。又、四年生以上はお店の手伝いをしました。区民の方々と楽しい一日を過ごすことができました。

十一月、子ノ神社例祭典で子供神輿を行いました。多くの区民の皆様からご祝儀を頂き、感謝を申し上げます。十二月、クリスマス会では、けん玉のプロを招いて、

パフォーマンスを見ました。その際、けん玉を体験し、プロの技を教えて頂きました。二月、六年生を送る会で、ボーリングを行いました。

一年間の活動を振り返ると、子供達の成長を感じて過ごす事が出来ました。事故・怪我もななく楽しい活動を送れました。保護者の皆様には、一年間子供会活動にご理解、ご協力頂き、ありがとうございました。

### 使用済み天ぷら油回収

ゴミ減量推進協議委員  
八木下 功(西三組)

既にご承知のとおり使用済み天ぷら油の回収を御宿新田区ほか三区で九月から三カ月間試行しました。

回収された油は大小のボトルで八十五本、約五十リットルほどになります。大半は使用済みの油でしたが、中には未開封、未使用の油もありました。

問題点としては、容器のキャップからの油漏れが五件あったことです。原因は、

第一に、容器がねじ込みキャップのペットボトルではなく、ワンタッチ開閉式キャップのプラボトルを使ったものです。

これは一度開封すると横に倒した時に内容物が漏れ出る恐れがあります。



第二に、ねじ込みキャップの締め方が緩かったもの。  
第三に、ねじ込みキャップが劣化してひびがはいっていたものがありました。  
以上は事前のPR、周知徹底が不足していたことを担当として反省するところです。  
試行期間中資源ごみ回収当番の方々にはご苦労をおかけしました。  
アンケートにもご協力頂きまして有難うございました。  
アンケート結果を踏まえて、市役所担当課でも来年(今年)からの本格実施に向けて検討が進められています。  
最後に、天ぷら油の回収に対して『環境保護』と『資源の有効活用』に対するご理解とご協力を頂き有難うございました。  
また、試行結果が全市実施への礎になる事を願っています。

### 御宿新田夏祭り

主催・夏祭り実行委員  
協賛・区執行役員



二十七年度もまた、この様な盛大な夏祭りになりたいですね。区民の皆様の参加、ご協力をお願い致します。



### 感謝 そして お疲れ様でした

三月退任の執行役員の皆様  
氏名 二十六年役職

- 湯川吉美様 区長
- 遠藤博様 区会計
- 大森紀行様 協議委員
- 杉山強様 協議委員
- 関川哲様 協議委員
- 榊原義夫様 コミセン事務局長
- 手綱静雄様 自主防災会長
- 土屋修司様 体育委員長
- 太田敷夫様 相談役

